

ネットワークひばり

発行：戸破地域振興会 〒939-0351 射水市戸破 2917-1 戸破コミュニティセンター内

TEL・FAX 0766(55)3948 HP アドレス <https://hibarinet.com>



満開!! 桜と水仙の二重奏(下条川)



ライトアップされた夜桜と水仙



3年間にわたり、地域提案型市民協同事業の一環として戸破地域振興会と小杉まちづくり協議会下条川魅力向上PT(室江則光リーダー)が中心となって、下条川の土手沿いに水仙を植栽してきました。昨年秋には「セブンイレブン財団」からの環境活動助成金も活用して、地域住民の皆さん(約200人)の協力の下、6,000球の水仙の球根を植えました。これまでに植えてきた4,000球と合わせて、10,000球の水仙の開花に期待が高まっていたが、この春見事に開花し、満開の桜とのコラボを演出してくれました。この時期に開催された「鰻絵と下条川千本桜まつり」会場を訪れた多くの方々が、コロナ感染予防対応での疲れを癒し、のんびりと散策しながら、桜と水仙の二重奏を満喫していました。この小杉に新たに名勝が誕生した年となりました。

主な記事

- ・ 事業の紹介 1 ~ 2
- ・ 活動から 3 ~ 5
- ・ お知らせ 6 ~ 7
- ・ トピックス・賛助会員紹介 8

戸破地区の現状

- ◇ 世帯数 3,880 世帯(+42世帯)
- ◇ 総人口 9,627 人(+58人)
- 男4,684人(+35人)女4,943人(+23人)
- 令和4年4月30日現在 ※()は前号比

令和4年度 戸破地域振興会定期総会開催

戸破地域振興会総会が、4月24日に、理事、各町内会長、専門部会役員等70人程の出席のもと開催されました。来賓の永森県議、高畑市議会副議長から祝辞をいただき、瀬木議長を選出。前年度事業報告・決算書報告及び本年度事業計画案・収支予算案、役員改選案が審議され、満場一致で承認されました。



ご挨拶

戸破地域振興会会長 瀬木 昭博

今年度は2年に一回の役員改選の年となりましたが、引き続き会長をさせていただくこととなりました。昨年度もコロナ感染予防のため、振興会行事は縮小・中止を余儀なくされましたが、4月から県のレベルも1に引き下げられ、少しずつ人の移動も緩和されて経済も動き始めてきたようです。ただ、子供を含む若い世代での感染者の割合が増えて、まだまだ感染予防対策は継続しなければならぬ状況であることは事実です。

一方、感染予防対策をとりながら、全国各地の各種イベントも開催され始めてきています。地域振興会も、本年度はウィズコロナで、段階的に各種行事の実施に向けて検討していきたいと考えます。

4年前の会長就任時の戸破地区住民数は約9000人でしたが、現在は9600人程となり、射水市の人口の1割を超える方が生活をしている地域となりました。あと数年で1万人に迫ろうとしている可能性に満ちた、多様性を持つ戸破。「いつまでも住み続けたい街・戸破」を目指し、皆さんと一緒に振興会活動を進めていきたいと思えます。

《 戸破地域振興会専門部会 活動計画の概要 》

総務広報部

- ・ 広報紙の発行
(6月・9月・12月・3月の年4回発行)

安全防災部

- ・ 防犯事業 (安全パトロール、児童見守り)
- ・ 交通安全事業 (交通安全教室等)
- ・ 地域防災力向上対策事業 (自主防災訓練等)
- ・ 各種啓蒙活動 (児童防犯標語等)

生活環境部

- ・ 環境美化事業 (クリーン作戦、公園維持管理等)
- ・ 害虫対策事業 (動力噴霧機講習会等)
- ・ 花いっぱい運動 (春秋の花苗配布)

社会福祉部

- ・ 総合事業 (にこにこカフェ、くらし応援隊等)
- ・ 高齢者生きがい事業 (敬老会等)
- ・ 見守り事業 (いのちのバトン、我が家の連絡カード)

体育文化部

- ・ 戸破地区住民運動会 (10月10日)
- ・ ひばり文化祭
- ・ 各種スポーツ推進 (パークゴルフ、ボウリング等)
- ・ 各種生涯学習活動

女性部

- ・ リサイクル事業 (資源回収・毎月第3日曜日)
- ・ 生涯学習 (みどり学級等)
- ・ 各種振興会事業助勢 (敬老会、文化祭等)

令和4年度の戸破地域振興会役員を紹介します！

網掛けは新任の方です

役職	氏名	町内名	役職	氏名	町内名	役職	氏名	町内名
顧問	高畑吉成	元町	理事	老田英樹	茶屋町	理事	中村幹夫	高穂町
//	村井 豊	木舟町	//	竹口好秋	木舟町	//	温井 浩	末永町
//	中西 脩	元町	//	山崎次平	南通り	//	渋田峰央	手崎
会長	瀬木昭博	中央通 1	//	堀田 剛	いぶき野	//	森田ひとみ	手崎
副会長	高田千代子	北手崎	//	室江則光	新栄町	事務局長	岡田 努	西楠町
//	岡田順子	中央通 3	//	深川鉄夫	若葉町	会計責任者		
//	森田雅伸	末永町	//	杉田修一	宝町	センター長		
監事	大石 清	元町	//	島 道雄	中町			
//	在澤一孝	中央通 2	//	高松美智代	手崎			



(専門部会役員)

役職	氏名	町内名	役職	氏名	町内名
社会福祉部	部長	深川鉄夫	総務広報部	部長	室江則光
	副部長	山崎次平		副部長	覚王紀子
		森永照男	体育文化部	部長	森田雅伸
		石黒朱美		副部長	堀田 剛
		中村幹夫			竹林直康
杉田修一	浦野浩二				
安全防災部	部長	開保津猛	女性部	部長	高松美智代
		佐野 修			副部長
	老田英樹	木津公栄			
	渋田峰央	宮脇愛美			
	温井 浩	多久千賀子			
	生活環境部	部長		島 道雄	副部長
竹口好秋			宮脇愛美		
橋本政晴		多久千賀子			
今井憲一		若宮町			
小林克也		新町			



(町内会長)

町内会	氏名	町内会	氏名	町内会	氏名
さくら町	金井悦郎	乗舟町	岡田清人	新栄町	舘 尚宏
中 町	海老茂晴	神川町	平野茂昭	南通り	山崎次平
茶屋町	老田英樹	西楠町	河相 覚	北手崎	道元昭仁
荒 町	黒川清萬	鍛冶屋橋	森 達雄	若宮町	麦谷也人
新 町	大貝 敏	末永町	酒井理貴	手崎	高長久和
高穂町	老田久信	昭和通り	長谷郁夫	針原	針原広義
中央通り 1	谷口明夫	元町	橋本道夫	江上	藤 由紀浩
中央通り 2	横山泰彦	若葉町	高林幸次	平成町	鎧塚好範
中央通り 3	春木貴治	宝町	山本貴士	いぶき野	堀田 剛
木舟町	竹口好秋	栄町	辻澤 彰		

交通安全協会戸破支部総会



4月3日、戸破コミュニティセンターにて総会が開催されました。全国の交通事故状況及び県内の交通事故発生状況は、事故発生件数・負傷者数共に20年連続減少していますが、死者数は2年度は戦後最少の26名から、3年度は残念ながら29名となりました。射水署管内はすべて減少しましたが、4年度に入ってから増加傾向にあり、戸破支部は、交通安全活動を実施し、戸破地域から事故を発生させない、起こさないことを確認しました。尚、総会資料は、交通安全活動を理解していただくため、戸破全戸に回覧しました。

(支部長 温井 浩)

防犯協会戸破支部総会



4月24日、総会後に「防犯講座」を開催し、59名の参加がありました。射水警察署生活安全課、稲垣課長の「最近の防犯について」と題しての講和を聴講しました。特に、特殊詐欺被害防止については、射水管内に於いて被害が出ていることから「留守番電話」「ナンバーディスプレイ」「録音装置」等の機能を活用してほしい。又、自転車盗、侵入盗が多発していることから「カギかけ」を徹底するよう指導をいただき、各自防犯意識を高めることができました。

(支部長 杉田 修一)

戸破社会福祉協議会総会

4月30日、救急薬品市民交流プラザにて第20回評議員会定期総会が行われました。出前講座では、地域福祉課主任中野智成さんに『地域のチカラで子どもを育てよう』と題して講演していただきました。「子どもたちとのつながりが地域のつながりの原点であり、子どもは地域の宝である。」この言葉を忘れず、いつまでも住み続けたいまち・戸破を目指していきたいと思えます。

(会長 岡田 順子)



戸破コミュニティセンター職員の紹介

《 地域づくり・生涯学習・地域住民の交流の場の拠点 》として皆様のご利用お待ちしております。



写真の順に紹介します！

★は新任の方です

振興会会長	管理職員	管理職員	センター長・事務局長
瀬木 昭博	小林 克也	島 通夫	岡田 努
事務職員	事務職員	事務職員	
★神代 賀英子	覚王 紀子	出口 理香	



《生涯学習活動》



《さつま芋苗植え・花植え》 5月26日(木)

コミセン裏の中央児童公園内の畑に東部保育園年長児 26 名がさつま芋と花の苗を植え、かわいじょうろで水まきもしました。振興会生活環境部の島さんに指導していただき、グリーンキーパーさん、センター職員・振興会の方にも手伝いをしていただきながら、子どもたちとの楽しい苗植えのひと時を過ごしました。



《夜桜の下条川沿いを歩こう会》 4月8日(金)

射水交通安全協会戸破支部は、第8回反射材キャンペーンを実施しました。新型コロナウイルス感染状況下でしたが、過去最高の170名の参加となり、密にならないように十分な間隔をとって歩いていただきました。薄暮の時間帯から夜間にかけて重大事故が多発する傾向にあることから、反射材着用の重要性を確認しながら夜間の事故防止への意識を高めることができました。



《動力噴霧機講習会》 5月1日(日)



新緑とともに害虫の発生する季節となり、地域の樹木を守るため、今年も害虫対策事業の一環として動力噴霧機の講習会をコロナ感染防止のため18町内会45名の参加者を2回に分けて実施しました。今年は5月8日～9月4日まで延べ56台の貸し出しを予定しています。

《戸破長寿会定期総会》

4月22日(金)



住民の皆さんには、長寿会の事業運営に理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。役員改選が令和5年度であり、役員全員一致協力して新年度は新型コロナウイルス感染が早く終息することを願って、会員の皆様が参加しやすい健康・体力・教養・仲間づくりサークル等の事業運営を進めていきたいと思っております。

令和4年度の会員数は564名であり、過去5年間で80名ほど減少しており、高齢者に対する社会情勢が厳しくなっていく中で、会員を如何に減少させないかが大きな問題であります。
(会長 中村 幹夫)



ひばいふれあい食堂・ペンギン再開

コロナ感染予防対策で、2月3月はお休みしていましたが、4月は自宅で食べてもらうようお弁当で対応しました。その後、県のコロナ警戒レベルが引き下げられた事もあり、5月より通常のコミセンにての対面での食堂を再開しました。再開の際は町内回覧板を通じてご案内をしましたが、告知が直前になったにも関わらず、再開を待ちわびた40人を超える児童、保護者、高齢者の利用がありました。4月で解散した旧戸破地区体育協会と第一生命より寄付金をいただき、三国（福井県）の農家からお米の提供もありました。



旧戸破地区体育協会より寄付（右側は澤村旧体協長）

6月以降の開催予定

6月18日	
7月2日	7月16日
8月6日	8月20日
9月3日	9月17日

毎月第1・第3土曜日開催

1回目午前11時30分～ 2回目12時30分～

食事料金 子ども（中学生以下）無料

保護者、高齢者 400円

※予約制（戸破コミュニティセンター）

☎55-3948

～支え合いネットワーク事業～

◆ひばりにこここカフェのご案内！

今後の予定！

6月21日	ホイホイクラブ…ダンシングチーム	
7月25日	フラダンス	9月出前講座
8月2日	七夕祭り	10月悪徳商法の話
8月23日	三味線ライブ	10月18日素敵なメガネケース作り



毎週火曜日：戸破コミュニティセンター

13：30～ 100歳体操

14：15～ カフェオープン

参加費：200円（申込み不要！）

大型連休も終わり、新緑が綺麗な季節になりました。コロナ発生から2年、終息の気配も見えず、まだまだウィズコロナの生活が続きそうです。これからも「うつらない うつさない」の気持ちを忘れず、日々気を付けて過ごしましょう。4月からはカフェ再開、参加者の方は元気に出て来られ、サポーター一同も嬉しく思っています。100歳体操で健康増進！そしてカフェで仲間と楽しい時間を過ごしてもらえよう頑張ります！

小杉小学校校長先生退任・歌の森小学校校長先生異動

戸破地区の児童570人は小杉小学校・歌の森小学校に通学していますが、その学校現場で先頭に立って指導いただいた矢崎 千栄美校長先生（小杉小学校）が退任、竹林 浩樹校長先生（歌の森小学校）が新湊小学校へ異動となりました。在任中の2年間は、まさに安全確保を第一にコロナ感染予防対応で陣頭指揮を取られ地域の児童を見守っていただきました。本当にお世話になりました。なお、後任に櫻野 栄子先生（小杉小学校）、杉高 浩先生（歌の森小学校）が校長として着任されました。

左
矢崎
前校長
小杉
小学校



歌の森
小学校
中央
竹林
前校長

《生涯学習活動》

◆ 絵手紙教室（みどり学級）

日時：6月26日（日）午後2時～
場所：戸破コミュニティセンター
講師：坂井 光枝先生
定員：20名
会費：300円
持参：筆記用具



◆ フルーツカービング教室

日時：7月3日（日）午前10時～
場所：戸破コミュニティセンター
講師：中島 淳先生
定員：12名
会費：1,000円
持参：タオル2枚、タッパー等（余り持ち帰り容器）

5年生以上で
親子参加可能



戸破くらし応援隊「訪問型日常支援」

一人暮らしや高齢者世帯の皆さんの困り事を地域で支え合う有償ボランティア団体です。概ね30分以内で、長くても60分が限度の作業をお手伝いします。

作業例…掃除・片付け、窓掃除、草むしり、電球・電池交換、除草剤散布、灯油入れ、簡単な庭の枝切り



（詳細はお問い合わせ下さい）

利用料金は30分300円（事前チケット購入制）

作業依頼等お問合せ（☎55-3948）

戸破コミュニティセンターまで

民生・児童委員活動

5月12日から18日までは「全国民生委員・児童委員活動強化月間」でした。戸破地区の小杉東民児協（会長森田ひとみ）の皆さんが地域のショッピングセンターやスーパーの店頭で、民生・児童委員の日常活動が分かるチラシを配布する等、広報活動をしました。



《観光ボランティア募集中！》

つつじの会で、一緒に観光ガイドを楽しみませんか

【戸破加茂社】

戸破の氏神様である。戸破地内にあった9社が昭和時に合祀され、主祭神は京都上賀茂神社の別雷神（わけいかずちのかみ）である。平安時代後期の寛治4（1090）年、京都 上賀茂・下鴨神社の荘園倉垣庄に含まれたことからその分霊が迎えられたのである。城内に50社余りある加茂社（神社）の中でも当社は荘厳な社殿と境内を在し、倉垣庄南部地区の拠点として栄えた。



本殿は、江戸時代中期の元文5（1739）年建立の一間社流造りで正面の虹梁の上に龍の墓股が入る。今は鞘堂で覆われている。

春季祭礼では今も武者行列が行われ、江戸時代の神事の様子が偲ばれる。旧社務所には、旧北陸道沿いから移された加賀藩旧本陣座敷がある。本殿、獅子頭（室町時代）、神事馬場跡（室町時代）、本陣座敷は、射水市指定文化財である。

戸破加茂社本殿（狛犬は、房状たてがみの越前狛犬。慶長期の様式である）

連絡先：55-3288(竹内源造記念館)

～ 小杉まちづくり協議会 ～

・下条川みこし祭り ・旧北陸道アート in 小杉 ・ツインクルナイト in 射水
 8月7日 9月23日～25日 11月中旬



小杉まちづくり協議会総会開催 コロナ禍で3年ぶりの通常総会が5月28日救急薬品市民プラザで開催され、来賓の夏野市長（代理 松下市民生活部次長）の祝辞の後、永森小杉まちづくり協議会会長を議長に選出し、議案の審議を行いました。昨年、コロナ感染予防のため中止となった、「夏のみこし祭り」秋の「旧北陸道アート in 小杉」は今年は実施する方向で承認されました。

古写真編集 PT（プロジェクトチーム）

小杉まちづくり協議会では、様々な可能性を持つ貴重な写真が散逸しないよう、戸破・三ヶの風景や人々の暮らしぶりを写した古い写真を募集しています。小杉の記憶を示す大切な資料として未来に残したいと考えております。お宅に眠っている明治・大正・昭和の古い写真はありますか！ご協力をお願いします。連絡先：竹内源造記念館 ☎55-3288 茶屋町(昭和40年代頃か?)



< 賛助会員 > 戸破地区のまちづくりにご協力いただきありがとうございます。

救急薬品工業(株)	アイディック(株)	(株)ミヤシゲ
杉山製機(株)	松坂商店	社会福祉法人 鷹寺福社会
(株)大谷工業	(有)大橋刺しゅう	(株)織田
中部薬品(株)	永森建設工業(株)	日本セック(株)
黒川金物店	黒川建設工業(株)	立山化成(株)
(株)小杉光電社 工事部	(株)天高く～麺家いろは	トントンハウス パスコ店
(有)島種苗店	(株)匠技創	(株)ばんどー工業
野尻石材店	(株)舟木書店	城石食品(株)
(有)片口屋	菜香	(有)村佛産店
旭寿司	割烹 田舎	ニューモンブラン
(有)荒谷装飾	おね久	

< 編集後記 > 今春、下条川を彩った桜と水仙。その水仙植栽の準備段階に、消防団の皆さんが土手に敷かれていた古い防草シートの剥ぎ取り作業を行って下さいました。その際一緒に取り除かれた芝桜を家に持ち帰って植えたところ、春には可愛い花を沢山咲かせてくれ、我が家でも‘下条川の芝桜’で花見を楽しむことができました!!